

## 「あるがまま、なるがまま」の心境（？）

キリストとの云う「隣人を自分のように愛しなさい。」の「自分を愛する」ということが今一よく理解できず、若い頃信徒の先輩に尋ねました。

その答えは「愛するとは信じること。信じるとは許すこと。許すとは許されること。」でした。

許されるとは、自らをあるがままに人に受け入れてもらうことかな、と信徒でない僕はそう思いました。故に「隣人を自分のように愛しなさい」は、「自らをあるがままに受け入れてもらうために、人をあるがままに受け入れること」ということになるかな、と思っています。「あるがまま、なるがまま」の心境は、人にも気遣いなく接することができますよね。

( 2001 年 12 月 22 日 記 )